

学校再開のあゆみ

【令和2年1月現在】

※「再開」・・・元の市町村や校舎等で教育活動を開始した。
「開校」・・・教育活動が可能な場所で暫定的に開始した。

| | | | |
|------|----|-------|---|
| 田村地区 | 地震 | 旧菅谷小 | H283 閉校(滝根小へ) H234 旧櫛山小で開校・再開 |
| | 緊急 | 旧古道小 | H293 閉校(都路小へ) H264 元校舎で再開 H234 旧石森小で開校 |
| | | 旧岩井沢小 | H293 閉校(都路小へ) H264 元校舎で再開 H234 旧石森小で開校 |
| | 地震 | 浮金小 | H241 元校舎で再開 (R23 閉校予定 小野小へ) H234 浮金中で開校 |

| | | | |
|------|----|-------|---|
| 岩瀬地区 | 地震 | 須賀川一小 | H278 新校舎完成 H238 市運動場仮設校舎で再開 H234 須賀川二小・須賀川一中で開校 |
|------|----|-------|---|

| | | | |
|------|----|------|---|
| 岩瀬地区 | 地震 | 鏡石一小 | H262 新校舎完成 H238 校庭仮校舎で再開 H234 町改善センター・鏡石二小で開校 |
|------|----|------|---|

| | | | |
|------|----|-----|--------------------------------|
| 双葉地区 | 緊急 | 川内小 | H244 元校舎で再開 H234 郡山市立河内小で開校 |
|------|----|-----|--------------------------------|

| | | | |
|------|----|------|------------------------------------|
| 双葉地区 | 警戒 | 榎葉南小 | H294 榎葉中で再開 H251 いわき市中央台仮設校舎で開校 |
| | | 榎葉北小 | H244 いわき市工場跡地の仮設校舎で開校 H233 臨時休業 |

| | |
|----|-------------------------------|
| 警戒 | 原発事故による『警戒区域』内 |
| 緊急 | 原発事故による『緊急時避難準備区域』内 (H239 解除) |
| 計画 | 原発事故による『計画的避難区域』内 |
| 原発 | 原発事故による影響 |
| 津波 | 津波で校舎損壊 |
| 地震 | 地震で校舎損壊 |

※ 震災当時の状況を略して表記

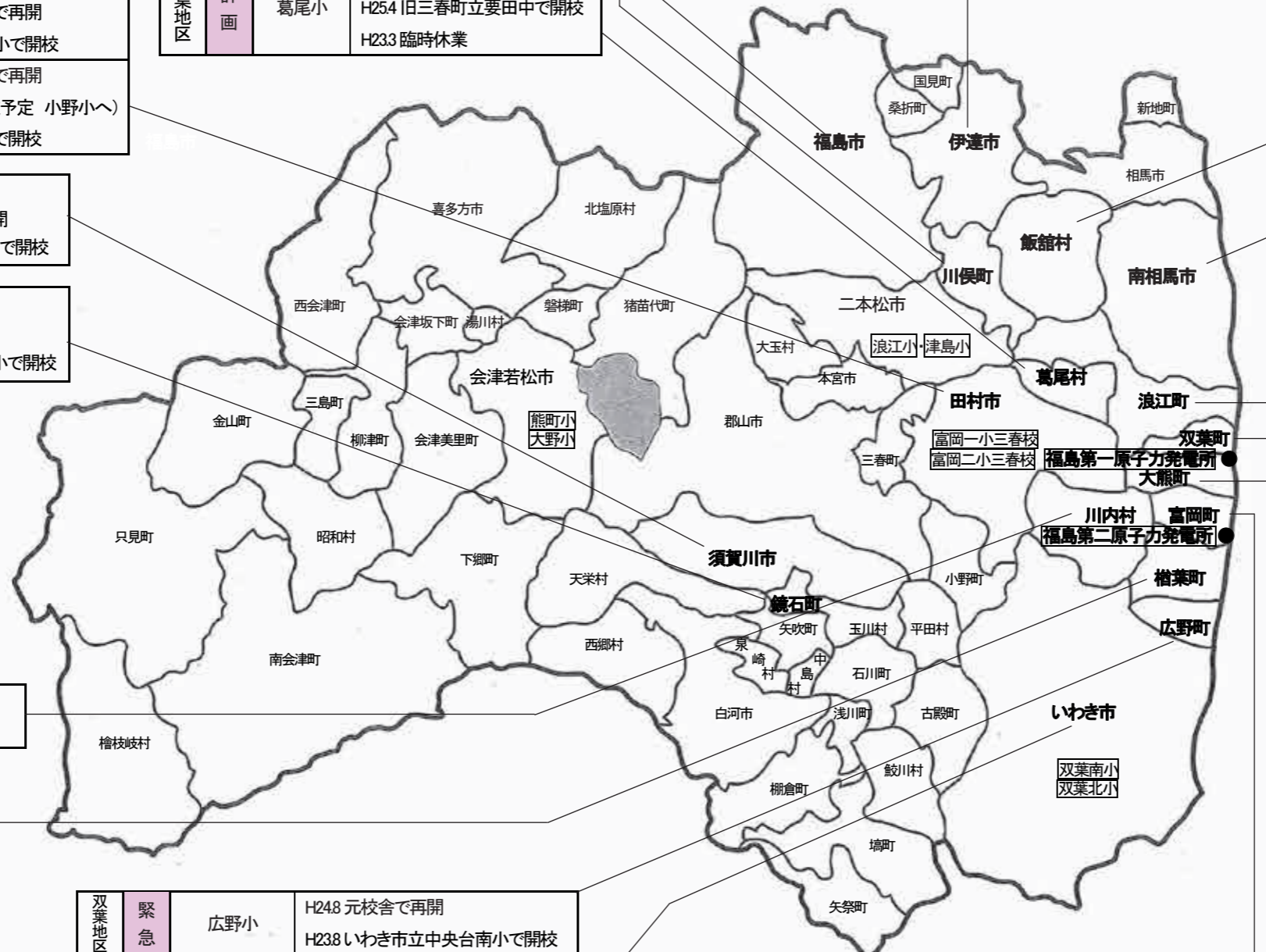
| | | | |
|------|----|-----|---|
| 福島地区 | 地震 | 野田小 | H263 新校舎で再開 H239 仮校舎に移動 H234 体育館・野田中で開校 |
|------|----|-----|---|

| | | | |
|------|----|------|--|
| 福島地区 | 計画 | 山木屋小 | H314 休校 H304 元校舎で再開 H234 川俣南小で開校 |
|------|----|------|--|

| | | | |
|------|----|-----|--|
| 双葉地区 | 計画 | 葛尾小 | H304 元校舎で再開 H254 旧三春町立栗田中で開校 H233 臨時休業 |
|------|----|-----|--|

| | | | |
|------|----|-----|---|
| 相馬地区 | 計画 | 草野小 | R24 義務教育学校「いいって希望の里学園」として新設開校予定 |
| | | 飯樋小 | H304 3校合同運営により地元で開校 |
| | | 臼石小 | H244 3校合同運営により川俣町内仮設校舎で開校 H234 3校合同運営により川俣中で開校 |

| | | | |
|------|----|-----|---|
| 伊達地区 | 地震 | 保原小 | H243 新校舎で再開 H234 旧泉原小・松陽中・桃陵中で開校 |
| | | 梁川小 | H273 新校舎で再開 H242 仮設校舎で開校 H235 梁川中・梁川高で開校 H234 梁川中で開校 |



| | | | |
|------|----|-----|-----------------------------------|
| 双葉地区 | 緊急 | 広野小 | H248 元校舎で再開 H238 いわき市立中央台南小で開校 |
|------|----|-----|-----------------------------------|

| | | | |
|-------|-----|----------------------------|-------------------------------|
| いわき地区 | 津波 | 豊間小 | H244 元校舎で再開 H234 高久小で開校 |
| | 原発 | 久之浜一小 | H2310 元校舎で再開 H234 中央台北小で開校 |
| | | 久之浜二小 | H2310 元校舎で再開 H234 郷ヶ丘小で開校 |
| 津波 | 永崎小 | H243 元校舎で再開 H234 江名小で開校 | |

| | | | |
|------|----|---------|--|
| 双葉地区 | 警戒 | 富岡一小富岡校 | H304 富岡校は富岡一中で開校 H239 三春町内工場跡地の仮設校舎で開校 (三春校は R44 休校予定) |
| | | 富岡一小三春校 | H233 臨時休業 |
| | | 富岡二小富岡校 | H304 富岡校は富岡一中で開校 H239 三春町内工場跡地の仮設校舎で開校 (三春校は R44 休校予定) |
| | | 富岡二小三春校 | H233 臨時休業 |

| | | | |
|------|----|-----|------------------------|
| 双葉地区 | 警戒 | 熊町小 | H234 旧河東第三小で開校 (会津若松市) |
| | | 大野小 | (R44 大熊町で再開予定) |

| | | | |
|------|-----|--|---|
| 相馬地区 | 緊急 | 原町一小 | H2310 元校舎で再開 H234 鹿島小で開校 |
| | | 原町二小 | H241 元校舎で再開 H234 八沢小で開校 |
| | | 原町三小 | H2310 元校舎で再開 H234 鹿島小で開校 |
| | | 大甕小 | H2310 元校舎で再開 H234 鹿島小で開校 |
| | | 高平小 | H241 元校舎で再開 H234 八沢小で開校 |
| | 津波 | 太田小 | H241 元校舎で再開 H2310 大甕小で開校 H234 八沢小で開校 |
| | | 石神一小 | H242 元校舎で再開 H2311 鹿島中仮設校舎で開校 H234 前川原体育館で開校 |
| | | 石神二小 | H242 元校舎で再開 H234 上真野小で開校 |
| | | 真野小 | H263 閉校(鹿島小へ統合) H2311 鹿島小仮設校舎で開校 H234 万葉ふれあいセンターで開校 |
| | | 小高小 | H294 元校舎で再開 H244 鹿島中仮校舎で開校 H234 鹿島小で開校 |
| 警戒 | 福浦小 | H294 4校合同運営により小高小で開校 H244 鹿島中仮校舎で開校 H234 八沢小で開校 | |
| | 金房小 | H294 4校合同運営により小高小で開校 H244 鹿島中仮校舎で開校 H2310 鹿島小仮設校舎で開校 H234 上真野小で開校 | |
| | 鳩原小 | H294 4校合同運営により小高小で開校 H244 鹿島中仮校舎で開校 H2310 鹿島小仮校舎で開校 H234 上真野小で開校 | |
| | 浪江小 | H238 旧二本松市立下川崎小で開校 (R24 休校予定) H233 臨時休業 | |

| | | | |
|------|----|--------|----------------------------------|
| 双葉地区 | 警戒 | 幾世橋小 | H314 休校 |
| | | 請戸小 | H233 臨時休業 |
| | | 大堀小 | H233 臨時休業 |
| | | 苅野小 | H264 旧二本松市立下川崎幼で開校 (R34 休校予定) |
| | | 津島小 | H233 臨時休業 |
| | | なみえ創成小 | H304 新設開校 |

| | | | |
|------|----|------|------------------------------------|
| 双葉地区 | 警戒 | 双葉南小 | H268 いわき市錦町 仮設校舎で開校 |
| | | 双葉北小 | H264 いわき市銀行跡地の仮設校舎で開校 H233 臨時休業 |

編集後記

あの東日本大震災から9年が過ぎ、令和2年3月11日で10年目を迎えました。この9年間を振り返ると、県内各地で一步一步、復興への歩みを進め、震災以前の学校教育へと戻りつつあります。しかし、その復興への道のりは厳しく、今もその厳しさは続いています。

あの東日本大震災とそれに伴う原発事故は、我々に多くの課題を突きつけました。今もその課題解決に向かう困難さは、計り知れないものがあります。また、同時に、震災からの教訓や伝えなければならぬことも数え切れないほど知り、学びました。そして人は、困難に出会った時ほど、多くの知恵を出し、乗り越え、立ち向かっていこうとするものだということも身をもって実感しました。

それ以降、未来を生きる子どもたちを育てなければとの思いが、我々を突き動かし、命の大切さや、困難に立ち向かう強い心をもつことや、何が正しいのかを自分で判断する力、人への思いやりや感謝、さらには福島県だからこそ成し得る放射線教育や防災教育、道徳教育や人権教育等、人として生きる力を育む取組をしてきました。

しかしながら、10年の歳月は、震災の記憶を薄れさせ、風評は残るといった状況にあることも現実です。だからこそ今、あの震災の記憶とそこから学んだ教訓を後世に伝えるべきは、我々の重要な責務であると強く感じています。

今回、本特別号の発行に当たり、多くの玉稿をお寄せいただきました。前回、前々回発行の「震災記録集」では、記録の累積に視点をあてましたが、今回は、校長として、あるいは校長会として、つなぐべき思いに視点をあて作成に当たりました。全ての文章から、未来を生き抜く子どもたちへの教育愛と、校長としての使命感を感じ取ることができるものと思います。

震災で受けた痛みや辛さ、何があったのかという事実だけではなく、その後、人々が何を学びどう生きてきたのか、これからどう生きていくのか、また、我々が教育現場で子どもたちに何を教え導いたのか、これから先もいかに教育するのか、その源泉を校長として後世へどうつなぎ、伝えていくのが大切であり、そこに福島の真の復興があると思います。そしてこれこそが、佐々木義通会長が語る「覚悟」であると思います。

本特別号の発刊日は、思いを込めて震災後10年目にあたる令和2年3月11日としました。本特別号「ふくしまの絆Ⅲ —我々がつなぐべき思いを—」を各校長先生方に読んでいただき、今後の学校経営に生かしていただければ幸いです。

編集に際しまして、お忙しい中執筆いただいた先生方に、心より御礼申し上げます。

また、震災以降、被災地視察等様々にご支援をいただいております全国連合小学校長会様、東北連合小学校長会様、全国の各校長会様、各関係機関、諸団体の皆様に心より感謝を申し上げます。

むすびに、限りない可能性をもった福島県の子どもたちに、輝く未来があるよう願いつつ、また、我々のつなぐべき思いが息づいていくことを願い、編集後記といたします。

(福島県小学校長会 広報部長)

編集委員

福島県小学校長会

副会長 吉川 和夫 (郡山市立芳山小学校)
(広報部担当)

広報部

部長 福士 久子 (福島市立笹谷小学校)

副部長 佐藤 亮治 (福島市立福島第二小学校)

幹事 瀬川 和弘 (福島市立佐倉小学校)

坂本 眞理 (福島市立佐原小学校)

根本 幸枝 (伊達市立小国小学校)
